

# 路線バスキャッシュレス導入実証実験事業 事業計画書

長岡市地域公共交通協議会

## 1 目的

公共交通利用者の感染リスク低減、利便性向上による利用回復、その他、運行の効率化、来訪者の受け入れ態勢強化に向け、路線バスのキャッシュレス化（非接触型）を促進する。

## 2 事業概要

路線バス事業者と連携し、市内を運行する中央環状バス「くるりん」にキャッシュレス決済システムを試行的に導入し、感染リスクの低減、利用者の利便性向上、乗降時間短縮などの運行効率化等、キャッシュレス化による効果を検証する。

また、将来的に市内全域へ導入する場合の課題を抽出する。

## 3 実施期間

令和2年度中に機器を設置し、運用を開始する（当面継続）。

## 4 予算額

10,000千円 ※長岡市からの補助金交付予定

(1) キャッシュレス決済システムの導入 一式=9,600千円

キャッシュレス決済対応運賃箱、関連機器の設置、調整

(2) 周知・広報用ポスター等作成 一式=400千円

バス車内、公共・商業施設等掲示用ポスター、チラシ等の作成

※試行導入機器は、長岡市地域公共交通協議会が所有  
通信費等、システムの運用経費はバス事業者が負担

### <参考>

左：乗車口端末

右：降車用端末（運賃箱）

